

令和8年2月5日(木) 午前10時～11時  
美浜町役場3階 正庁

# 美浜町記者会見 [説明資料]



# 本日の会見内容

1. 令和8年度当初予算 会計別予算状況について
2. 令和8年度一般会計 当初予算の概要について
3. 主要事業等について
4. 質 疑
5. その他

# 令和8年度当初予算 会計別予算状況について

【当初予算会計別予算状況】

(単位：千円)

会 計 名		令和7年度	令和8年度	比較増減	増減率 (%)
一般会計		8,763,879	8,805,978	42,099	0.5
特別会計	診療所事業特別会計	122,274	130,721	8,447	6.9
	国民健康保険事業特別会計	1,120,301	1,107,150	△13,151	-1.2
	後期高齢者医療事業特別会計	165,473	198,683	33,210	20.1
	介護保険事業特別会計(介護保険事業勘定)	1,109,117	1,131,981	22,864	2.1
	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	6,047	9,630	3,583	59.3
	産業団地事業特別会計	2,365	2,322	△43	-1.8
	住宅団地事業特別会計	18,030	8,511	△9,519	-52.8
	特別会計 小計	2,543,607	2,588,998	45,391	1.8
合 計		11,307,486	11,394,976	87,490	0.8

【企業会計】

上水道事業会計 予算科目		令和7年度	令和8年度	比較増減	増減率 (%)
3条	収 益 的 収 入	270,807	291,238	20,431	7.5
	収 益 的 支 出	376,095	401,485	25,390	6.8
4条	資 本 的 収 入	386,936	630,720	243,784	63.0
	資 本 的 支 出	438,344	704,685	266,341	60.8

下水道事業会計 予算科目		令和7年度	令和8年度	比較増減	増減率 (%)
3条	収 益 的 収 入	763,238	742,659	△20,579	-2.7
	収 益 的 支 出	651,705	649,405	△2,300	-0.4
4条	資 本 的 収 入	276,970	111,270	△165,700	-59.8
	資 本 的 支 出	542,210	360,920	△181,290	-33.4

# 令和8年度一般会計 当初予算の概要について

## 〔予算規模〕

○一般会計の当初予算額

88億597万8千円

○対前年度比

100.5%

(4,209万9千円増)

(参考) 前年度当初予算額

87億6,387万9千円

## 【一般会計 歳出予算の内訳】

(単位：千円)

款 別	令和7年度	令和8年度	比較増減	増減率 (%)	主な事業等
1 議 会 費	107,574	131,629	24,055	22.4	・議員報酬等 (75,400) ・議会運営経費 (32,712)
2 総 務 費	1,691,491	1,598,473	△93,018	-5.5	★公共交通運行事業 (67,705) ・みはまシナプスプロジェクト事業 (58,289)
3 民 生 費	2,143,197	2,180,531	37,334	1.7	★こどものあそび場づくり事業 (383,184) ★デイサービスセンター改修事業 (9,600)
4 衛 生 費	1,328,058	1,374,268	46,210	3.5	★美浜斎苑整備事業 (41,754)
5 労 働 費	35,944	41,830	5,886	16.4	・勤労者生活安定資金貸付金 (20,000)
6 農林水産業費	358,107	339,218	△18,889	-5.3	・有害鳥獣対策事業 (23,599)
7 商 工 費	327,735	403,357	75,622	23.1	★若狭みはま魅力発信事業 (34,803) ★若狭みはま魅力アップ事業 (21,666)
8 土 木 費	427,211	405,259	△21,952	-5.1	・道路維持事業 (102,381) ・町道川東42号線道路改良事業 (25,729)
9 消 防 費	460,671	433,994	△26,677	-5.8	★消防施設整備事業 (10,158)
10 教 育 費	1,219,776	1,245,898	26,122	2.1	★社会体育施設改修事業 (23,443) ★ローイングの町美浜推進事業 (21,093)
11 公 債 費	644,115	631,521	△12,594	-2.0	—
12 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0	—
歳 出 合 計	8,763,879	8,805,978	42,099	0.5	

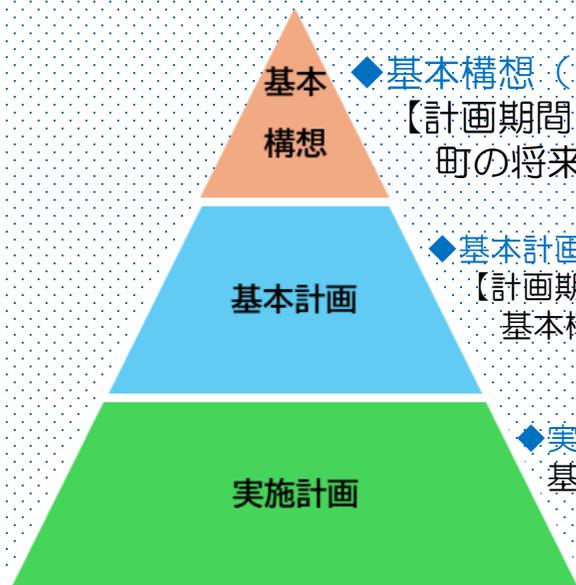
# **第六次美浜町総合振興計画 の概要について**

# 第六次美浜町総合振興計画の概要について

令和8年度から令和17年度までを計画期間とする「第六次美浜町総合振興計画」が策定されます。町民みんなで作くりあげたこの計画は、小学生から高校生、町議会議員や各種団体の意見を反映した、今後のまちづくりと町政運営の総合的な指針となるものです。

## ■策定にあたり

- ・令和6年度（町民アンケート、町民ワークショップ、前計画の検証等）
- ・令和7年度（基本構想・基本計画案のとりまとめ、町長へ答申）
- ・令和8年2月議会に本計画案を上程



### ◆基本構想（10年間）

【計画期間：令和8年度（2026）から令和17年度（2035）】  
町の将来像やまちづくりの基本的な方向性を示すものです。

### ◆基本計画（前期5年、後期5年）

【計画期間：令和8年度から令和12年度（前期）、令和13年度から令和17年度（後期）】  
基本構想を実現するための基本施策を分野別に体系的に示すもの

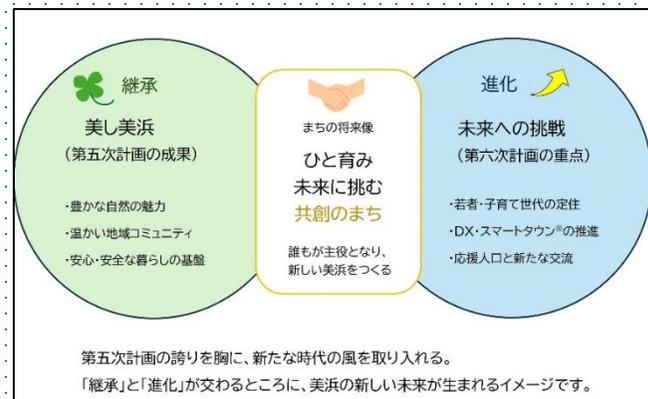
### ◆実施計画（3年）

基本計画に基づく具体的な事務事業等を示し、予算編成の指針となるもの

## 町の将来像

まちづくりにおいて本町が目指す理想の姿と共有すべき価値観です。  
計画期間10年を超えてつなぐべき目標です。

**ひと育み 未来に挑む 共創のまち**  
**～継承、進化する 美し美浜～**



# 第六次美浜町総合振興計画の概要について

## ■総合計画の内容

### まちづくりの指針(3つの柱)

まちの将来像実現に向けて行政や住民、地域が共通の方向性を持ち、協働してまちづくりを進めるための行動原則です。

未来志向の「人づくり」

活躍と交流の「場づくり」

持続可能な「しあわせの基盤づくり」

優先  
施策

キーワード

①学びをエンジンとした挑戦

キーワード

②稼ぐ力の強化と共創のシナプス

キーワード

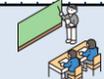
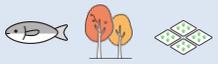
③命を守る強靱化

キーワード

④暮らしの質の最適化

### 基本目標

本計画の将来像である「ひと育み 未来に挑む 共創のまち」を実現するため、次に掲げる6つの基本目標を柱として、総合的・計画的にまちづくりを進めます。

基本目標1	<分野> 教育、文化	学びで「未来」をひらく まち 
基本目標2	<分野> 保健、福祉、医療	健やかで「つながり」暮らせる まち 
基本目標3	<分野> 産業、雇用	新たな価値を創造し「にぎわい」を育む まち 
基本目標4	<分野> 環境、都市計画、エネルギー	自然と「調和」する心やすらぐ まち 
基本目標5	<分野> 都市基盤、防災、交通安全	共に「創る」安全安心な まち 
基本目標6	<分野> 人権、地域コミュニティ、行財政運営	ひとが繋がりに未来に「挑む」 まち 

# 主要事業等について

# 「チョイソコみはま」本格運行へ

令和5年6月から実証運行を実施していましたデマンド交通「チョイソコみはま」について、実証運行の結果を踏まえ、令和8年4月より本格運行へ移行します。〔継続〕

## ① 実証運行の結果

- 年間利用者数の増加  
令和4年度 8,505人 → 令和7年度 18,564人（見込み）  
（実証運行前のコミュニティバス）
- 「チョイソコみはま」会員登録者数の増加  
令和5年 6月 322人 → 令和7年12月 1,125人  
（実証運行開始月）
- 「チョイソコみはま」利用者の満足度  
令和7年7月から8月に実施した利用者アンケートにおいて、約7割の方に満足をいただいております、「普通」と回答した方を含めると約9割の方に不満なくご利用いただいております。



### 評価のポイント

◆免許返納の予定を早められた ◆自宅前まで来てくれて便利 ◆自分の時間にあった利用ができる ◆通学、高齢者の外出に役立っている

## ② 今後の課題

運行経費の縮減、乗合率の向上、土日・祝日の利用向上、予約不成立の抑制 など

(キーワード)④暮らしの質の最適化

公共交通運行事業(67,705千円)

特定財源:まちづくり基金 50,000千円

県支出金(生活バス路線維持対策事業補助金等) 12,407千円

# 美しい美浜の海岸線を走るデマンド交通「美浜ブルーライン」と命名

令和7年4月から運行を開始している福鉄バス菅浜線代替交通（自家用有償旅客運送）について、新しい車両を導入し、美しい美浜の海岸線を走るデマンド交通として「美浜ブルーライン」と名付け、地域に根ざした交通手段として運行します。

「ブルーライン」という名前を表現した海岸線・道のりを表す流線形をベースにデザインしています。

【予定】お披露目式 R8.2.27（金）10時～



美浜を象徴する「海」を表現する流線  
前から後ろにかけて伸びる流線は運行ルートも表現しています。

「ブルーライン」を  
表現したブルー基調



運行サービスを表す矢印（道標）

矢印が3本（太・中・細）あるのは、利用者（老・若・子供）を表現し、さらにだんだん矢印が太くなる部分は、地域やサービスの「成長」への願いを表現しています。

（キーワード）④暮らしの質の最適化

# 消防団活動の充実

地域防災力の要となる地区消防団の施設整備や活動環境向上を支援することで、地域防災力強化を図り、安全・安心のまちづくりを推進します。〔拡充〕

## ① 消防器具置場新築工事費補助

- 対象 象：美浜消防団第2分団第2部（菅浜区）
- 内容 容：消防車両等器具置場の新築
- 予算額 額：9,108千円



地元消防団による防災訓練

## ② 消防団員待機施設空調設備設置費補助 新

- 対象 象：町内各消防団  
※全20箇所の内、7箇所整備済み。令和8年度は5箇所整備予定
- 内容 容：夏季や冬季における活動環境改善のための団員待機場へのエアコン設置
- 予算額 額：1,050千円



令和8年消防団出初式での一斉放水

(キーワード)③命を守る強靱化

消防施設整備事業(10,158千円)

特定財源：国庫支出金(電源立地地域対策交付金)9,000千円

# 防災力の向上 ドローンを活用した防災訓練の実施・導入の検討

災害発生時における迅速な情報収集・共有手段としてドローンを活用し、防災体制の強化および防災力の向上を図ります。また、平時における有効利用など、多様な場面での運用・活用を検証します。〔新規〕

## 【事業概要】

### ① 防災訓練ドローン操作業務

#### 【活用検証】

#### 災害発生時の初動対応や復旧活動（訓練）

- ：災害発生直後、人が立ち入れないエリアの状況を上空から撮影
- ：道路の寸断、土砂崩れ、災害箇所といった被害の全体像を素早く把握
- ：リアルタイムに中継、映像を共有することで、その後の対策・復旧計画に活用

#### 平時、その他の活用

- ：広報用の映像や写真の撮影
- ：イベント時に上空からの中継映像など



### ② スケジュール（予定）

ドローン操作業務 令和8年8月～11月

（キーワード）③命を守る強靱化

一般経費(416千円)

# 子育て支援の充実

～多世代がつながるあそび場整備～

美浜町保健福祉センター『はあとぴあ』に、屋内遊び場を新たに整備し、多世代の交流促進を図ります。

## ① 整備場所

保健福祉センターはあとぴあ内  
「ふれあいホール」

## ② 対象年齢

乳幼児～小学校低学年

## ③ あそび場の特徴

- ★ 多世代が共同して利用できる
- ★ 町産材の木材利用
- ★ 周囲に団らん用のソファを設置 など

令和8年秋 供用開始予定



(キーワード)④暮らしの質の最適化

こどものあそび場づくり事業(35,665千円)

特定財源:森林環境譲与税基金繰入金 30,000千円

所管課・局・室(お問合せ先) こども未来課 TEL0770-32-6713

## 子ども・子育て サポートセンター

対象年齢：0～3歳

遊具の特徴：  
こどもの発達に応じた遊具



子育て世代の居場所に！！

- ・何度も訪れたい工夫  
(イベントの活用等)
- ・多世代が集い、つながりや  
コミュニケーションを生む空間
- ・安全性に配慮し、安心してあそべる場所

活用事例

## ふれあいホール (本事業)

対象年齢：3～6歳

遊具の特徴  
多世代が共同して  
使える遊び場



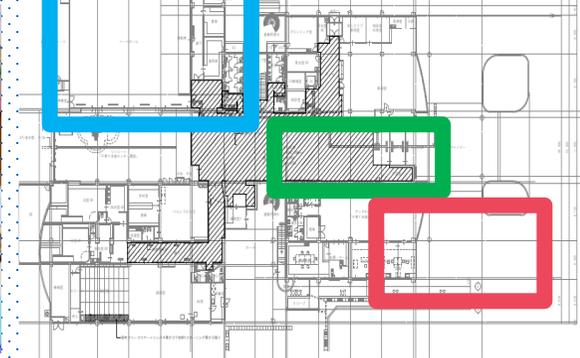
## はあとホール

対象年齢：3～6歳

遊具の特徴  
広いホールで思い切  
り体を使って遊べる



保健福祉センターはあとびあ



可動遊具を子ども・子育てサポートセンターの職員と一緒に作って遊ぶ



高さを積み上げてチームで競おう！



小さい子たちには木ブロックあそびもできる

# 安心して暮らせる長寿社会へ

施設の長寿命化を図ります。また、指定管理者（美浜町社会福祉協議会）と連携・協力しながら、介護度にかかわらず求められている福祉ニーズに幅広く対応するため、施設機能強化を図ります。〔新規〕

## ① 実施概要

大規模改修工事実施設計業務一式

## ② 対象

美浜町デイサービスセンター「ほほえみ」

〔構造〕鉄骨造 地上2階建て



（美浜町デイサービスセンター「ほほえみ」）



## ③ 改修計画

- ・利用者の要望に応じたサービスの提供のため、ホールを柔軟に利用できるよう改修
- ・利用者の身体機能や生活機能の維持・向上を目的とした機能訓練スペース及びリハビリ設備の拡充
- ・トイレ・脱衣場の改修により安全性・利便性の向上

## ④ 今後の計画

令和8年度	令和9年度
・大規模改修実施設計業務	・大規模改修工事 ・大規模改修工事監理業務

（キーワード）④暮らしの質の最適化

デイサービスセンター改修事業（9,100千円）

特定財源：公共施設維持補修基金 9,100千円

# 若い世代からの健康づくりと高齢者の生きがいづくり

一人一人が健康づくりへの関心を高め、健康的な生活習慣の定着を図るとともに、高齢者の生きがいづくりを応援します。〔継続〕

## ① あいあいポイント事業登録者（アプリ登録者及び手帳登録者）数



1,515人/7,442人（※R7.12.31現在 - 18歳以上人口）  
＜登録率 **20.3%**＞（R8.1.20現在）

【アプリ登録者数】1,265人 【手帳登録者数】250人 【ポイント交換額】2,701千円

## ② 活動実績



①地域貢献活動グループ数 R3年度 11団体 ⇒ 14団体（R8.1.20現在）

- (1) 対象 60歳以上の町民
- (2) 概要 ウォーキング等の健康づくり活動等に対するポイント付与

②健康づくり活動自主グループ数 R3年度 6団体 ⇒ 22団体（R8.1.20現在）

- (1) 対象 60歳以上の町民
- (2) 概要 町が実施する健康づくりに関する研修会や健康教室等に参加し、介護予防を目的とした体操等の活動に対するポイント付与

③健康支援あいあいアプリを活用した健康づくりを応援 R6年度 860人 ⇒ 1,265人（R8.1.20現在）

- (1) 対象 18歳以上の町民及びげんげん運動サポーター企業に従事する従業員
- (2) 概要 ウォーキング等の健康づくり活動等に対するポイント付与

## ③ 今後の方向性

- ★今後さらに「参加したくなる」「続けたいくなる」仕組みづくりや普及啓発に努めます。
- ★まだ参加していない方や新たな「げんげん運動サポーター企業」を取り込んでいきます。

（キーワード）④暮らしの質の最適化

美浜町地域あいあいポイント事業(3,335千円)

特定財源：国庫支出金1,067千円、県支出金 533千円  
（重層的支援体制整備事業補助金）

# 美浜斎苑火葬場の一部改修について

平成3年に供用開始した美浜斎苑について、ご利用される皆さまがより快適にお待ちいただける環境を整えるため、待合室やトイレなどの改修工事を実施いたします。

## ① 事業概要

美浜斎苑待合室等改修工事・工事監理業務



改修工事内容	令和8年度 7月～3月	令和9年度
・照明器具のLED化（全館） ・トイレの洋式化及び壁や床などの改修 ・湯沸室の流し台の取替え及び壁や床などの改修 ・エアコンの更新	→	
・屋上の防水工事、外壁工事等		→



## ② その他

工事期間中は利用可能

(キーワード)④暮らしの質の最適化

美浜斎苑整備事業(41,754千円)

特定財源:国庫支出金(電源立地地域対策交付金) 37,500千円

■所管課・局・室(お問合せ先) 住民環境課 TEL0770-32-6703

# 持続的な観光地域づくりの推進

町では、観光を「まちづくり」そのものと捉え、自然や文化を守りながら地域の活力を高める「持続可能な観光地域づくり」を推進します。

また、データ分析に基づくマーケティングと地域資源の体験型コンテンツ化を推進し、観光客が町内を周遊・宿泊して美浜の幸を堪能する「周遊滞在型観光」を官民一体の「団体戦」で実現します。

## 基本方針

### ◆自然・文化を未来へつなく持続可能な観光

自然環境や文化を次世代へ継承、生活環境との調和を大切にし、住民の誇りと旅人の安心を両立する。

### ◆観光を地域経済のエンジンとして育成

観光を幅広い分野に波及する総合産業と捉え、外部需要を取り込むことで持続可能な稼ぐ力を創出する。

### ◆美浜らしさを磨き上げる魅力の再発見

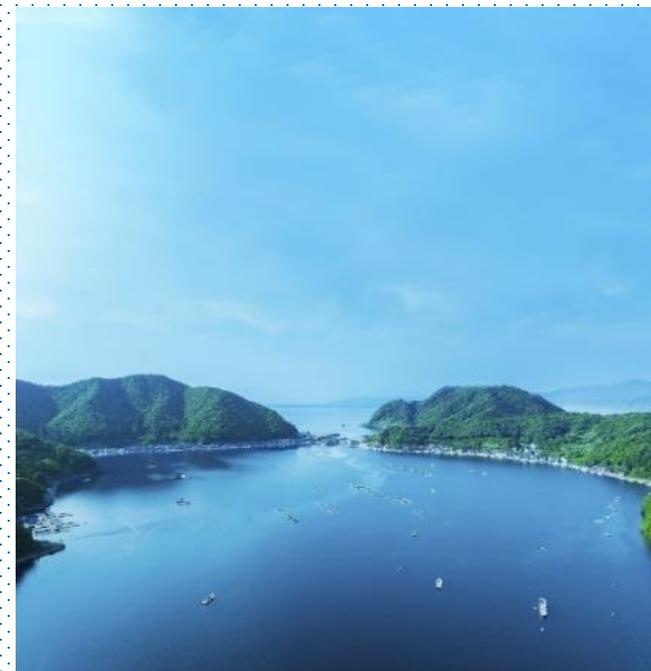
地域の自然、食、歴史を物語性のある体験価値として磨き上げ、美浜ならではの満足を提供することで選ばれる地域のブランドを確立する。

### ◆官民・業種横断のオールみはま体制

行政、事業者、住民など多様な主体が役割を分担し、組織の垣根を越えた団体戦で地域全体が観光を支え合う仕組みを強化する。

### ◆住民の幸福と地域の誇りを高める共生型観光

観光を通じて地域サービスや公共空間の魅力を高めることで、住民の暮らしを豊かにし、住み続けたいまちづくりを実現する。



(キーワード)②稼ぐ力の強化と共創のシナプス

# 主要事業

## 1 認知度向上・ブランディング

三方五湖の魅力为全国へ波及させる戦略的な情報発信

- 広域連携による出向宣伝と商談会への参加
- ブランドHP・SNS充実、インフルエンサー活用
- 雑誌・フリーペーパーへのメディア露出強化

## 2 魅力アップイベントの開催

夜間観光と自然体験の新たな価値創出

- 光の波プロジェクトin水晶浜の開催
- 嶽山・久天子湖周辺のライトアップイベント
- 三方五湖ネイチャークルーズ、四季折々のイベントクルーズの実施

## 3 地域主体型「体験観光」の推進

地域が主役となる体験コンテンツの充実

- 地域資源を活かした来訪者おもてなし基盤整備
- トライアル事業による実地検証と磨き上げ
- 持続可能な体験コンテンツの商品化

## 4 おもてなし・受入体制の強化

滞在満足度を高める支援体制の充実

- 小規模宿泊事業者への送迎支援サービス
- スポーツ・文化合宿の支援拡大

## 5 インバウンド誘致促進

海外市場への戦略的アプローチと新観光形態の開発

- 旅行エージェンต์への営業活動の強化
- 海外市場向けサイクルツーリズムの推進



インフルエンサーによる魅力発信



光の波プロジェクトin水晶浜



イベントクルーズ



台湾でのエージェンツ営業

インバウンド推進事業 (6,659千円)

レイクセンター運営事業 (67,508千円)

若狭みはま魅力発信事業 (34,803千円)

若狭みはま魅力アップ事業 (21,666千円)

観光おもてなし推進事業 (4,828千円)

特定財源: 国庫支出金(電源立地地域対策交付金)18,000千円、使用料(遊覧船乗船料) 40,617千円

特定財源: まちづくり基金繰入金 16,600千円

特定財源: まちづくり基金繰入金 12,046千円、諸収入(公共交通機関利用促進事業補助金) 3,000千円

特定財源: 県支出金(福井を学ぶ体験旅行推進事業補助金)407千円

# 未来志向の「人づくり」推進

美浜町では「地域愛」の醸成とまちの未来を担う「人づくり」に重点的に取り組んでいます。〈学び〉を〈挑戦〉のエンジンとし、変化を恐れず未来を切り拓く人材を育む「人づくり」事業の体制強化を図ります。

## ■ 「ふるさと美浜元気プロジェクト」推進体制の強化

ふるさと美浜元気フォーラム（※1）開催に向け、教育現場と地域との連携強化を図ります。

### ① 内容

- ・「教育コーディネータ（仮称）」として地域おこし協力隊（1名）を配置

### ② 経緯

平成30年度～	地域愛を深める学習の実践として 「ふるさと元気フォーラム」開催
令和3年度	第36回時事通信社教育奨励賞（優良賞）
令和4年度	第13回地域再生大賞（東海北陸ブロック賞） 美し美浜の地域愛表彰
令和6年度	福井県ふるさとの学び特別賞 優秀賞
令和8年度～	プロジェクト推進にあたり民間人材登用



（※1）ふるさと美浜元気フォーラムとは・・・美浜町内の小学3年生から6年生の子どもたちは、平成30年から「地域愛」を深める学習の実践として、自らが地域に出向き、自然や人々、住みやすさなど、町の良さや課題について、町民のみなさんとともに探求し、調査内容や課題解決のアイデアを「ふるさと美浜元気フォーラム」として広く発信しています。

（キーワード）①学びをエンジンとした挑戦

ふるさと美浜元気フォーラム推進事業（7,271千円） 特定財源：ふるさと応援基金繰入金 7,271千円

# 社会体育施設改修事業について

社会体育施設について、利用者に配慮した機能の拡充と魅力度の向上を図り、誰もが安心してスポーツを楽しめる環境を整えるため、計画的に改修を進めます。

あわせて、総合体育館を中心としたスポーツ大会やイベントを通じ、スポーツの振興と交流人口の拡大につなげます。

改修工事等予定表	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度以降
総合体育館空調設備更新工事実施設計業務	→			
総合体育館アリーナ以外LED照明器具更新工事実施設計業務	→			
総合体育館アリーナ遮光フィルム設置工事実施設計業務	→			
総合体育館アリーナLED照明設備更新工事		→		
総合体育館アリーナ床改修工事		→		
総合体育館アリーナ遮光フィルム設置工事		→		
総合体育館空調設備更新工事		→	→	
総合体育館アリーナ以外LED照明器具更新工事			→	
総合体育館外壁等改修工事、 にじいろパークトイレ改修工事、 総合体育館管理事務所各種設備操作盤更新工事 等				→



その他

総合運動公園施設改修設計業務(23,443千円)

特定財源：地域愛を育むひとづくり推進基金繰入金 23,443千円

所管課・局・室(お問合せ先) 教育総務課スポーツ推進室 TEL0770-32-6709

令和9年度に開催される第77回全日本社会人選手権大会の久々子湖への誘致を目指します。

また、令和8年度供用開始予定の久々子湖2000mコースでは、本町で初となる大学生によるエイト（※1）のレースを実施します。

参加クルーは関西圏の大学に限定し、食事・宿泊・環境をPRすることで、将来的な合宿誘致に繋がります。

①実施時期 令和8年5月下旬頃（予定）  
（福井レガッタと合同開催で大学生エイトによる対校レース）



②事業目的

- ・本大会成功に向け、プレ大会によるハード・ソフト面の細部評価と万全な準備への展開
- ・日本全国から集まった有望な大学生へ美浜町（久々子湖）のPRと合宿誘致に繋げる

③参加人数等 選手、監督、スタッフ等約130名

※A拠点：琵琶湖（滋賀県）を拠点とする大学チーム  
※B拠点：淀川、神崎川周辺（大阪府）を拠点とする大学チーム



上記2拠点で活動している関西圏大学生ボート部員は400名以上

※1エイトとは・・・漕手8人+コックス1人



その他

全日本社会人プレ大会補助(5,000千円)

# 美浜町上水道ビジョンについて

供用開始から50年を迎えた上水道事業について、安全、強靱な水道を将来世代へ継承し、持続可能な水道事業を実現するため、『美浜町上水道ビジョン』を改定します。

計画期間: 令和8年度～令和17年度(令和8年3月策定予定)

美浜町上水道ビジョンの体系図(案)

## 基本目標

## 具体的施策

### 【安全】

水源保全

水質・水量の状況

目標1【安全】  
いつまでもおいしい水  
安全安心な水道水の供給

- ・水源保全の啓発
- ・安全・安定供給の推進
- ・水道水源の長寿命化実施
- ・水質管理の徹底
- ・配水圧の適正化

### 【強靱】

老朽化施設の更新

緊急時の対応

目標2【強靱】  
強靱な水道  
発災時の被害の最小限化、  
迅速な復旧

- ・老朽施設対策の推進
- ・防災力の向上
- ・個別対策とバックアップ機能の強化

### 【持続】

計画的な事業経営

経営資源の確保

環境負荷低減

目標3【持続】  
水道サービスの持続  
将来にわたる事業経営の持続

- ・経営基盤の強化
- ・計画的な事業経営の推進
- ・お客様サービスの向上
- ・環境負荷低減の推進

(キーワード)③命を守る強靱化

## 【美浜町上水道ビジョンに基づく事業について】

### ◆上水道統合整備事業 「いつまでもおいしい水道 ～安全・安定供給の推進～」に向けた事業例

季節により水量が不安定となる表流水を水源とする菅浜地区に、水量に余裕のある上水道区域から水道水を供給することにより、菅浜地区の水道の安定供給を図るための工事を実施しています。

- 工事内容 菅浜への送水管の布設、菅浜配水池への送水ポンプ場の改造等
- 施工期間 平成27年度～令和7年度
- 送水開始 令和8年3月31日（予定）

### ◆基幹管路耐震化事業（177,727千円）〔新規〕 「強靱な水道～防災力の向上～」に向けた事業例

水道を供給するための大動脈となる送水管及び基幹配水管について耐震管への布設替工事を実施します。

- 施工期間 令和8年度～令和12年度（予定）
- 施行延長 L=820m（うち令和8年度施工予定 L=170m）

